

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和元年11月分【埋立中調査①】)

【廃棄物処分場周辺 水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質・騒音・振動・交通量】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市 港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター



# 目 次

## I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 12
3. 調査結果の概要	I - 13

## II 事後調査結果

1. 水質（廃棄物処分場周辺）	II - 1
2. 大気質（廃棄物搬入施設周辺）	II - 7
3. 騒音・振動（廃棄物搬入施設周辺）	II - 16
4. 交通量（廃棄物搬入施設周辺）	II - 24



## I 事後調査の概要



## 1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和元年11月の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1 (1) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立てに係る調査 大気質)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> ) 窒素酸化物(NO <sub>2</sub> 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	11月1日～30日	通年連続

表-1 (2) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	11月5日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

表-1(3) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (放流水、内水及び護岸外周(1)))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
濁度 水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1点	11月1日～30日	連続測定
浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS)	放流水 1点 内水 1点 (処理原水)	11月5日、12日、 19日	1回/週
水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)		11月12日	1回/月
全燐(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数		11月12日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
透明度 水温 塩分 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	護岸外周 3点×2層 (護岸から30m) 【19, 20, 21】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m  n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	11月5日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)



表-1(4) 事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(放流水、内水及び護岸外周(2)))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<p>●健康項目等</p> <p>カドミウム</p> <p>全シアン</p> <p>鉛</p> <p>六価クロム</p> <p>砒素</p> <p>総水銀</p> <p>アルキル水銀</p> <p>PCB</p> <p>ジクロロメタン</p> <p>四塩化炭素</p> <p>1,2-ジクロロエタン</p> <p>1,1-ジクロロエチレン</p> <p>シス-1,2-ジクロロエチレン</p> <p>1,1,1-トリクロロエタン</p> <p>1,1,2-トリクロロエタン</p> <p>トリクロロエチレン</p> <p>テトラクロロエチレン</p> <p>1,3-ジクロロプロペン</p> <p>チウラム</p> <p>シマジン</p> <p>チオベンカルブ</p> <p>ベンゼン</p> <p>セレン</p> <p>フェノール類</p> <p>銅</p> <p>亜鉛</p> <p>溶解性鉄</p> <p>溶解性マンガン</p> <p>全クロム</p> <p>陰イオン界面活性剤</p> <p>有機燐</p> <p>ほう素</p> <p>ふっ素</p> <p>アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物)</p> <p>1,4-ジオキサン</p> <p>塩化ビニルモノマー</p> <p>1,2-ジクロロエチレン</p>	<p>放流水 1点</p> <p>内水 1点</p> <p>(処理原水)</p> <p>護岸外周 3点×2層</p> <p>(護岸から30m)</p> <p>【19, 20, 21】</p> <p>上層:海面下1m</p> <p>下層:海底面上2m</p>	<p>放流水、内水</p> <p>11月12日</p> <p>護岸外周</p> <p>11月5日</p>	<p>放流水、内水</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>護岸外周</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p>
<p>ダイオキシン類</p>	<p>ダイオキシン類は上層のみ調査</p>	<p>放流水</p> <p>11月12日</p> <p>内水</p> <p>—</p> <p>護岸外周</p> <p>—</p>	<p>放流水 4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>内水 2回/年</p> <p>(8月、2月)</p> <p>護岸外周 1回/年</p> <p>(8月)</p>

表一(5) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P) クロロフィルa n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	6点(護岸から500m)×2層 【13, 14, 15, 16, 17, 18】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m  n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	11月5日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機燐 1,4-ジオキサン		—	2回/年 (8月、2月)

表－１（６）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全燐(T-P) 酸化還元電位	4点(表層土) 【2, 3, 4, 5】	—	2回／年 (8月、2月)

表－１（７）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（処分場周辺））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●一般項目 粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全燐(T-P) 酸化還元電位	1点(表層土) 【15】	—	2回／年 (8月、2月)
●有害項目＜含有量試験＞ アルキル水銀 総水銀 カドミウム 鉛 有機燐 六価クロム 砒素 シアン PCB 銅 亜鉛 ふっ化物 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ベリリウム クロム ニッケル パナジウム 有機塩素化合物 ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン ダイオキシン類 1,4-ジオキサン			

表－1(8) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 騒音・低周波空気振動）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波空気振動音圧レベル	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回／年 (4月、10月)

表－1(9) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 悪臭）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度 臭気指数 特定悪臭物質濃度	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回／年 (8月、9月)

表－1(10) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 陸域生態系（鳥類））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
鳥類の生息状況	4点 【a, b, c, d】	—	4回／年(2年おきに実施) (5月、6月、8月、2月)

表-1 (11) 事後調査の概要 (廃棄物搬入施設に係る調査 大気質、騒音、振動、交通量、悪臭)

調査項目		調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
大気質	二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> ) 窒素酸化物(NO <sub>2</sub> 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	11月7日~13日  11月15日~21日  11月23日~29日	1週間×4回/年 (5月、8月、11月、2月)
騒音	道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	11月7日  11月19日  11月26日	2回/年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
振動	道路交通振動レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	11月7日  11月19日  11月26日	2回/年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
交通量	廃棄物輸送車 一般車	搬入ルート沿道 大阪基地 : 3点 【No.1、2、4】 堺基地 : 4点 【No.1、2、3、4】 泉大津基地 : 3点 【No.A、B、C】	11月7日  11月19日  11月26日	4回/年 (操業時間帯に実施) (5月、8月、11月、2月)
悪臭	臭気強度 臭気指数	敷地境界 大阪基地 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 堺基地 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 泉大津基地 : 2点(風上、風下) 【No.D1、D2】	—	2回/年 (6月、8月)

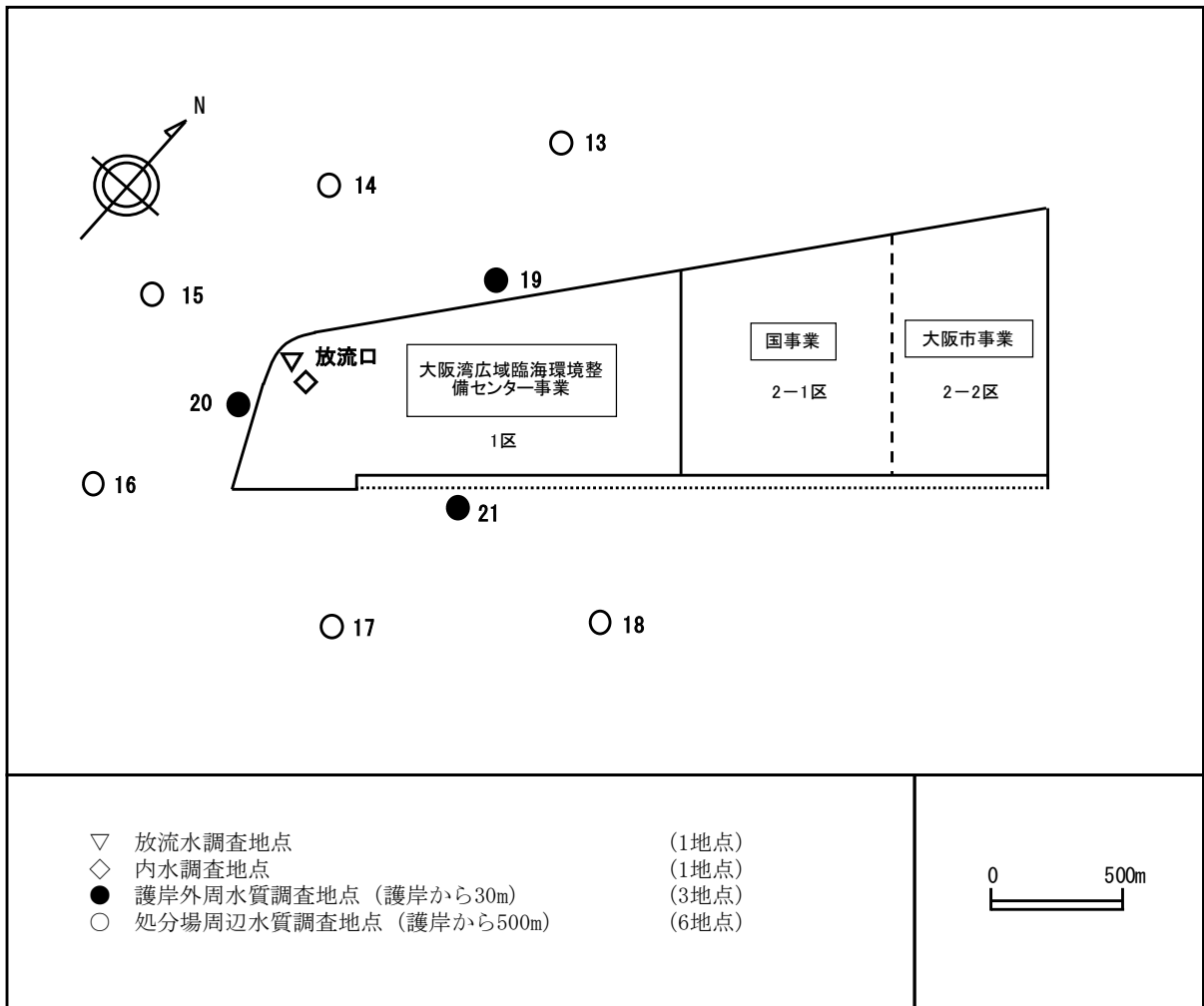


図-1(1) 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点

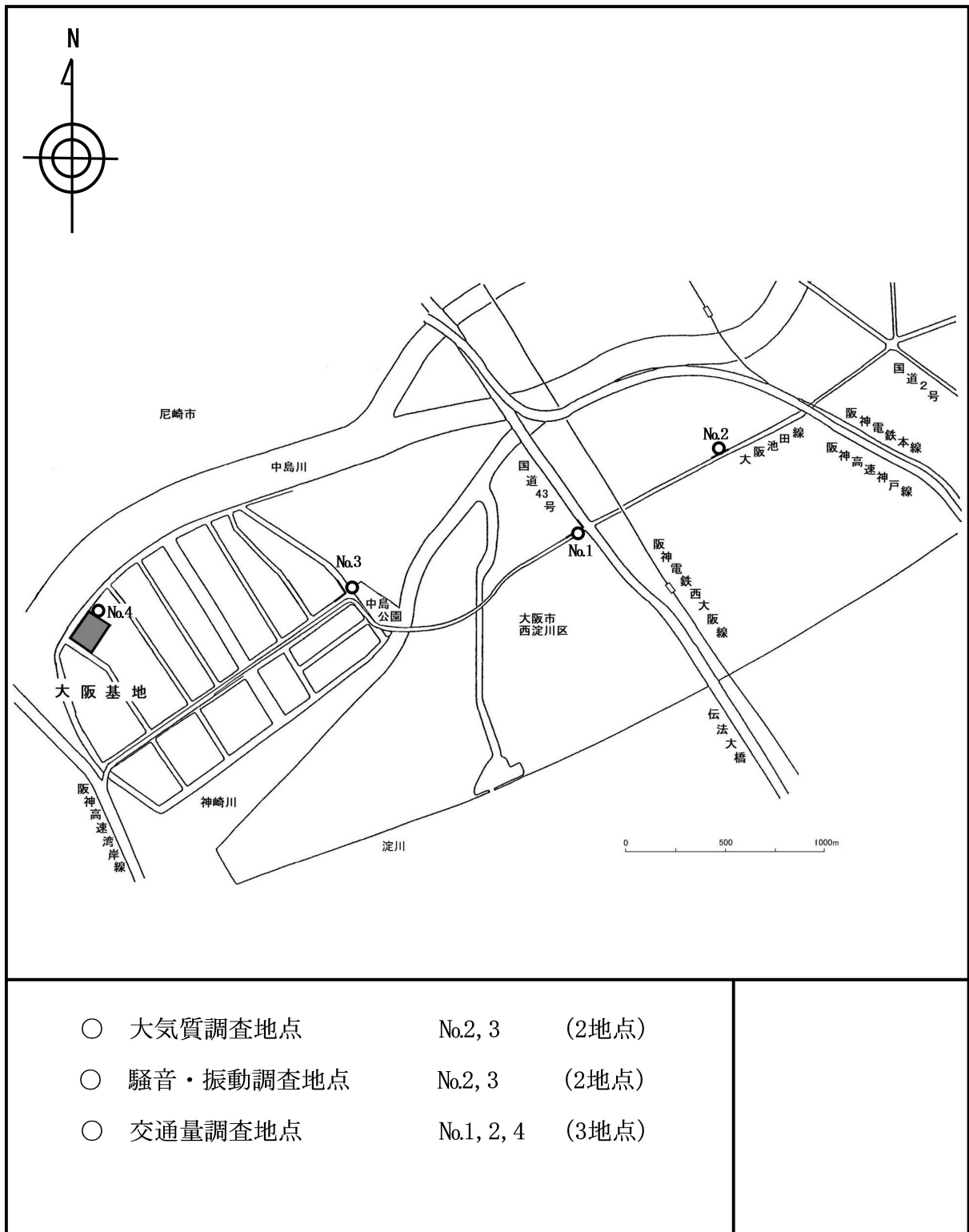
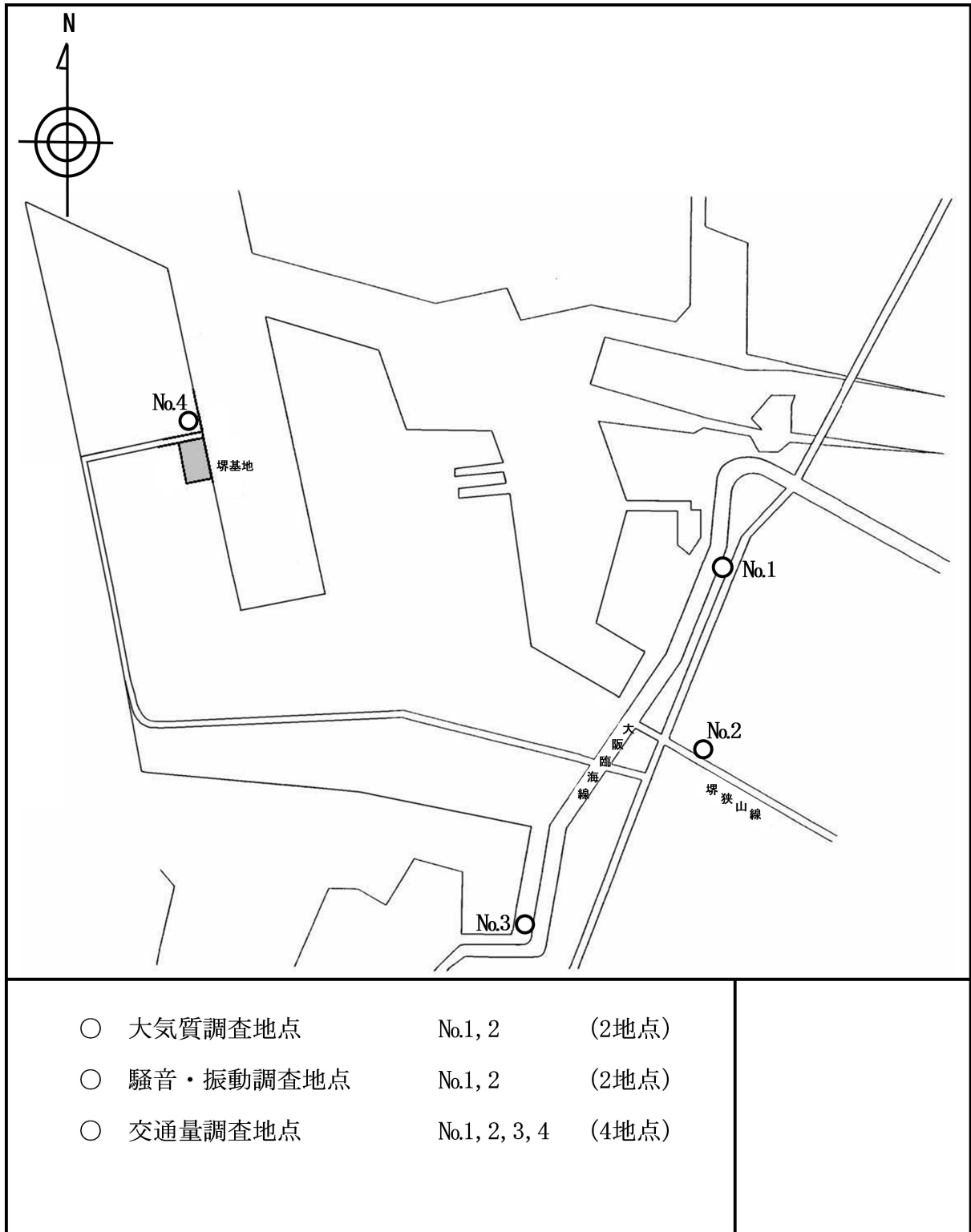


図-1(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地)



図一(3) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(堺基地)



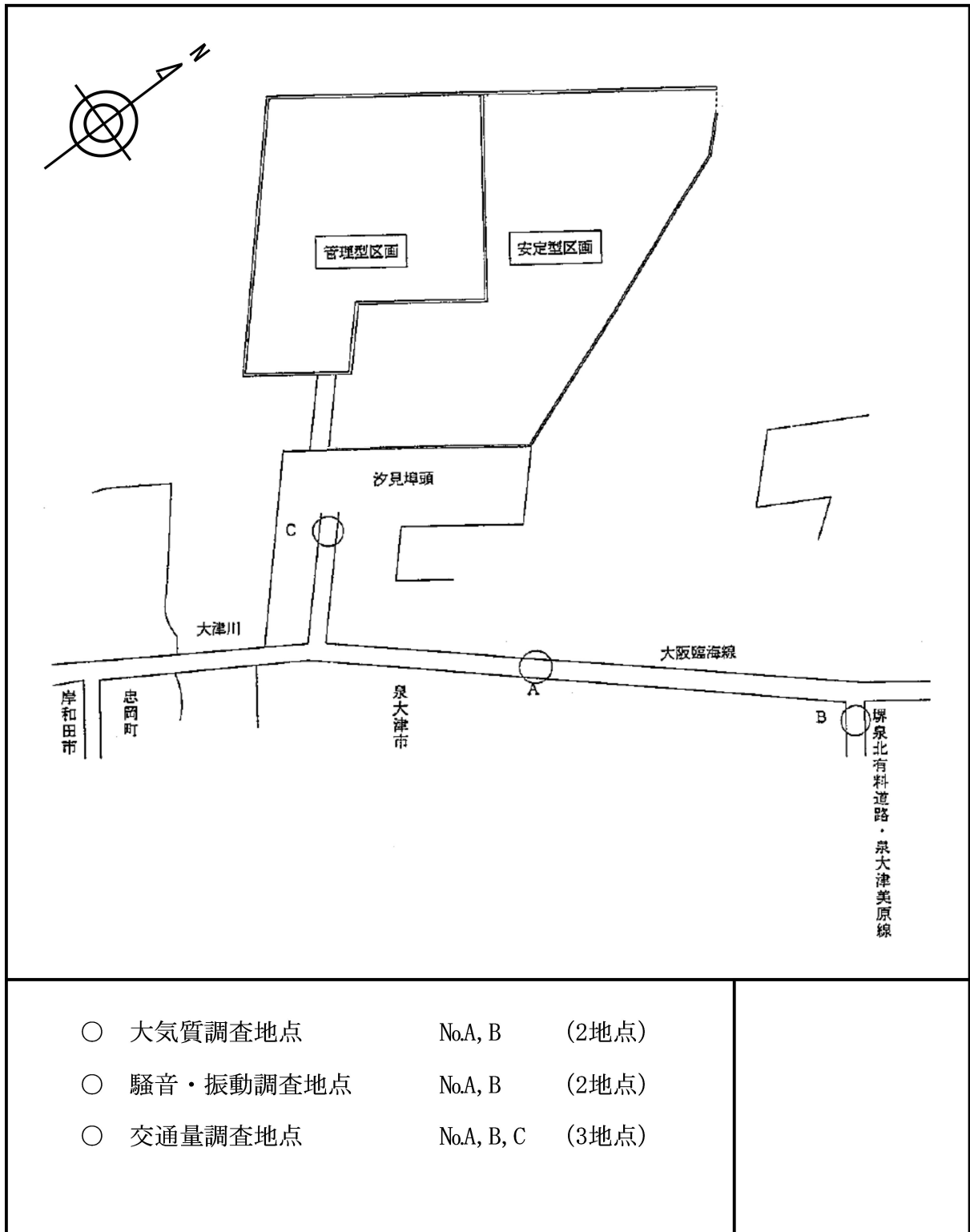
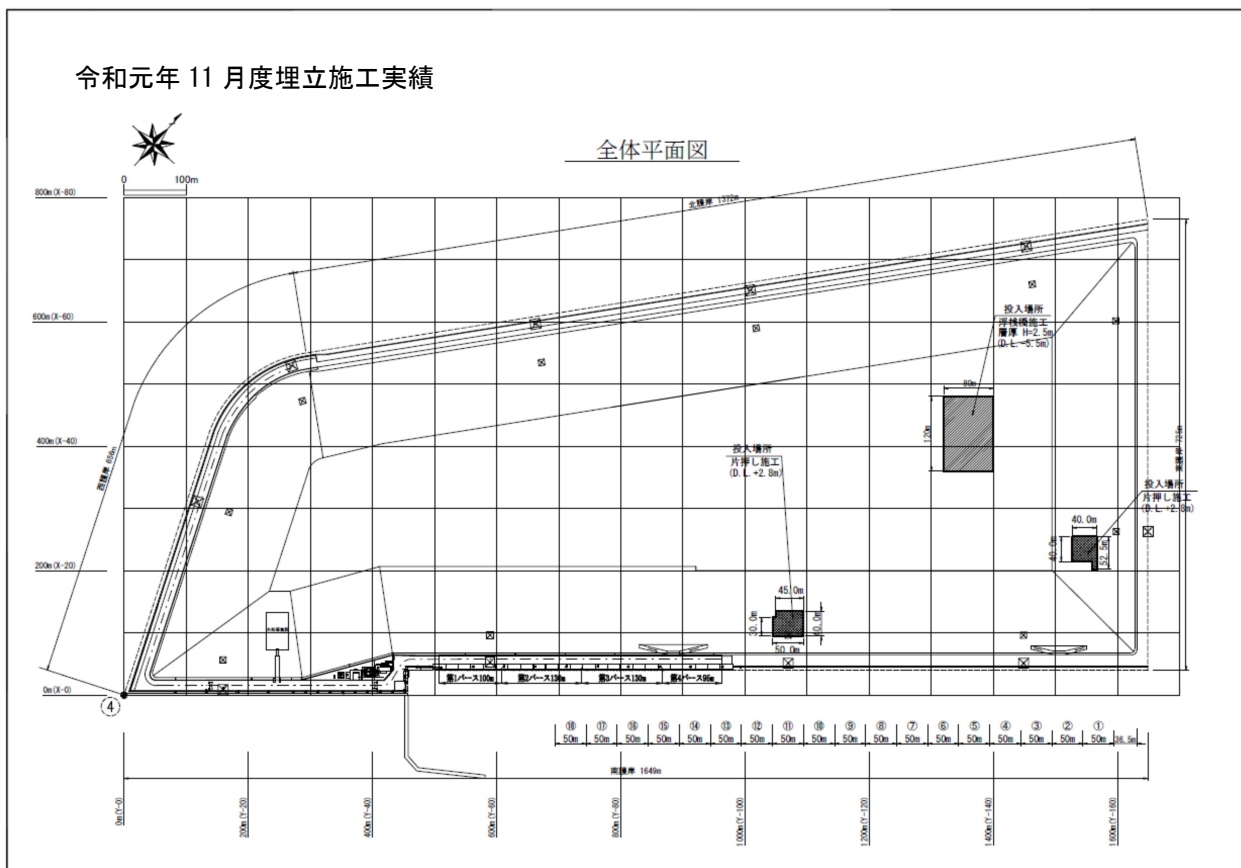


図-1(4) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(泉大津基地)

## 2. 工事の実施状況

令和元年 11 月の工事の実施状況は、図－2 に示すとおりである。



埋立量(m <sup>3</sup> )	進捗率(%)
5,370,006	38.4

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m<sup>3</sup>

図－2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

### 3. 調査結果の概要

#### 廃棄物処分場の埋立に係る調査

##### (1) 大気質

令和元年 11 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】に記載

##### (2) 水質

###### ①一般項目

令和元年 11 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】に記載

###### ②-1 放流水、内水及び護岸外周 [水質様式第 6～10、12 号]

###### 1) 放流水（連続測定）

濁度は、0.6～1.2 度(カリン)（平均値 0.9 度(カリン)）の範囲であった。

水温は、15.2～20.9℃（平均値 18.6℃）の範囲であった。

pH は、6.6～6.9 の範囲であり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値（5.0 以上 9.0 以下）の範囲内であった。

COD は、24.9～29.4mg/L（平均値 27.6mg/L）の範囲であり、測定期間を通じて放流水の基準値（90mg/L）及び管理目標値（40mg/L）を下回っていた。

DO は、4.0～6.0mg/L（平均値 4.4mg/L）の範囲であった。

###### 2) 放流水、内水

###### ・放流水

SS は、いずれも報告下限値未満(<1mg/L)であり、全測定を通じて放流水の基準値(60mg/L)及び管理目標値(50mg/L)を下回っていた。

FSS は、いずれも報告下限値未満 (<1mg/L) であった。

pH は、7.1 であり、放流水の基準値及び管理目標値(5.0 以上 9.0 以下)の範囲内であった。

COD は、26mg/L であり、放流水の基準値(90mg/L)及び管理目標値(40mg/L)を下回っていた。

T-N は、24mg/L であり、放流水の基準値(120mg/L、日間平均 60mg/L)及び管理目標値(30mg/L)を下回っていた。

T-P は、報告下限値未満(<0.01mg/L)であり、放流水の基準値(16mg/L、日間平均 8mg/L)及び管理目標値(4mg/L)を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は、報告下限値未満(<0.5mg/L)であり、放流水の基準値及び管理目標値(鉱油類含有量 5mg/L、動植物油脂類含有量 30mg/L)を下回っていた。

大腸菌群数は、3 個/cm<sup>3</sup> であり、放流水の基準値及び管理目標値(日間平均 3,000 個/cm<sup>3</sup> 以下)を下回っていた。

健康項目等については、事後調査報告書(令和元年 11 月分【埋立中調査②】)で報告する。

## ・内水

SS は、9～10mg/L（平均値 9mg/L）の範囲であった。

FSS は、3～4mg/L（平均値 4mg/L）の範囲であった。

pH は 7.7、COD は 36mg/L、T-N は 27mg/L、T-P は 0.16mg/L、n-ヘキサン抽出物質は 2.5mg/L、大腸菌群数は 23 個/cm<sup>3</sup>であった。

健康項目等については、事後調査報告書（令和元年 11 月分【埋立中調査②】）で報告する。

### 3) 護岸外周

#### ア) 浮遊物質量（SS）

浮遊物質量（SS）は、上層で 4～5mg/L、下層で 1～4mg/L の範囲であった。

#### イ) 不揮発性浮遊物質量（FSS）

不揮発性浮遊物質量（FSS）は、上層でいずれも 2mg/L、下層で 1～4mg/L の範囲であった。

#### ウ) 水素イオン濃度（pH）【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度（pH）は、上層で 8.3～8.4 の範囲、下層でいずれも 8.1 であり、上層では過半数の調査地点において環境基準値の範囲外であったが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値の範囲外であった調査結果は、上層の調査地点 19（8.4）、調査地点 20（8.4）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は上層で 8.0～8.7 であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### エ) 化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量（COD）は、上層で 2.5～3.0mg/L、下層で報告下限値未満（<0.5mg/L）～0.7mg/L の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

#### オ) 溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量（DO）は、上層で 8.1～9.2mg/L、下層で 4.9～5.6mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では一部の調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層の調査地点 19（4.9mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、下層で 1.9～9.5mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

#### カ) 全窒素（T-N）【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素（T-N）は、上層で 0.19～0.40mg/L、下層で 0.19～0.22mg/L の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

#### キ) 全リン（T-P）【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全リン（T-P）は、上層で 0.048～0.061mg/L、下層で 0.052～0.056mg/L の範囲であり、上

層の過半数と下層の全ての地点で環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 20 (0.051mg/L)、調査地点 21 (0.061mg/L)、下層の調査地点 19 (0.056mg/L)、調査地点 20 (0.056mg/L) 及び調査地点 21 (0.052mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域(調査地点 13~18)における水質調査の結果は、上層で 0.033~0.18mg/L、下層で 0.014~0.16mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

ク) n-ヘキサン抽出物質【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は、全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準に適合していた。

ケ) 大腸菌群数

大腸菌群数は、 $2.0 \times 10^0 \sim 3.3 \times 10^1$ MPN/100mL の範囲であった。

コ) 健康項目等

事後調査報告書(令和元年 11 月分【埋立中調査②】)で報告する。

②-2 処分場周辺 [水質様式第 16 号]

1) 濁度

濁度は、上層で 3~5 度(カリン)、下層で 1~3 度(カリン)の範囲であった。

2) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は、上層で 4~6 mg/L、下層で 2~4mg/L の範囲であった。

3) 不揮発性浮遊物質量 (FSS)

不揮発性浮遊物質量 (FSS) は、上層、下層とも 2~4 mg/L の範囲であった。

4) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は、上層で 8.4~8.5、下層で 8.1~8.2 の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値の範囲外であったが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値の範囲外であった調査結果は、上層の調査地点 13 (8.5)、調査地点 14 (8.5)、調査地点 15 (8.4)、調査地点 16 (8.5)、調査地点 17 (8.4) 及び調査地点 18 (8.4) であった。廃棄物等受入前の当海域(調査地点 13~18)における水質調査の結果は、上層で 8.0~8.7 であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は、上層で 1.7~3.6mg/L、下層で報告下限値未満 (<0.5mg/L) ~1.5mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下

層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 14 (3.6mg/L)、調査地点 16 (3.5mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 2.1～8.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

**6) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】**

溶存酸素量 (DO) は、上層で 7.8～10mg/L、下層で 4.8～6.2mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では半数の調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層の調査地点 13 (4.8mg/L)、調査地点 17 (4.8mg/L) 及び調査地点 18 (4.9mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、下層で 1.9～9.5mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

**7) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】**

全窒素 (T-N) は、上層で 0.19～0.32mg/L、下層で 0.15～0.37mg/L の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

**8) 全リン (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】**

全リン (T-P) は、上層で 0.047～0.093mg/L、下層で 0.042～0.073mg/L の範囲であり、上層のほとんどと下層の過半数の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 13 (0.051mg/L)、調査地点 14 (0.056mg/L)、調査地点 16 (0.093mg/L)、調査地点 17 (0.051mg/L)、調査地点 18 (0.055mg/L)、下層の調査地点 13 (0.057mg/L)、調査地点 14 (0.062mg/L)、調査地点 17 (0.073mg/L) 及び調査地点 18 (0.055mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 0.033～0.18mg/L、下層で 0.014～0.16mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

**9) クロロフィル a**

クロロフィル a は、上層で 21.2～40.3  $\mu$ g/L、下層で 0.8～4.7  $\mu$ g/L の範囲であった。

**10) n-ヘキサン抽出物質【環境基準値：検出されないこと】**

n-ヘキサン抽出物質は、全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準に適合していた。

**11) 大腸菌群数**

大腸菌群数は、報告下限値未満 (<2.0×10<sup>0</sup>) ～1.4×10<sup>2</sup>MPN/100mL の範囲であった。

**12) カドミウム等**

11 月は実施せず。

**(3) 底質**

11月は実施せず。

**(4) 騒音・低周波空気振動**

11月は実施せず。

**(5) 悪臭**

11月は実施せず。

**(6) 陸域生態系（鳥類）**

11月は実施せず。

## 廃棄物搬入施設に係る調査

### (1) 大気質 [大気質様式第9～16号]

#### 1) 大阪基地

##### ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北であり、平均風速は 1.5m/sec であった。

##### イ) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北北東であり、平均風速は 2.1m/sec であった。

#### 2) 堺基地

##### ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東南東であり、平均風速は 1.2m/sec であった。

##### イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 1.0m/sec であった。

#### 3) 泉大津基地

##### ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は東であり、平均風速は 1.4m/sec であった。

##### イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北東であり、平均風速は 1.1m/sec であった。

### (2) 騒音・振動

#### 1) 大阪基地

##### ① 騒音

##### ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

騒音レベル( $L_{Aeq}$ )は 68.4～70.4dB(平均 70dB)であり、環境基準値 (70dB)・要請限度値 (75dB)以下であった。



イ) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

騒音レベル( $L_{Aeq}$ )は 54.4～60.6dB(平均 57dB)であり、環境基準値(65dB)・要請限度値(75dB)を下回っていた。

② 振動

測定点No. 2における振動レベル( $L_{10}$ )は 42～47dB(平均 45dB)であり、測定点No. 3では 35～40dB(平均 38dB)であった。振動レベルは、共に要請限度値(65dB)を下回っていた。

2) 堺基地

① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

騒音レベル( $L_{Aeq}$ )は 73.4～76.0dB(平均 74dB)であり、環境基準値(70dB)・要請限度値(75dB)を超過していた。

なお、1時間値では、全ての時間帯で環境基準値を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の総交通量に占める割合が0～0.5%であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

騒音レベル( $L_{Aeq}$ )は 62.7～65.1dB(平均 64dB)であり、環境基準値(70dB)・要請限度値(75dB)を下回っていた。

② 振動

測定点No. 1における振動レベル( $L_{10}$ )は 47～50dB(平均 49dB)であり、測定点No. 2では 38～43dB(平均 41dB)であった。両地点(No. 1、No. 2)の振動レベルはそれぞれの要請限度値(65dB、70dB)を共に下回っていた。

3) 泉大津基地

① 騒音

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

騒音レベル( $L_{Aeq}$ )は 64.4～66.1dB(平均 66dB)であり、環境基準値(70dB)・要請限度値(75dB)を下回っていた。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

騒音レベル( $L_{Aeq}$ )は 69.7～73.4dB(平均 72dB)であり、要請限度値(75dB)を下回っていたが、環境基準値(70dB)を上回っていた。

なお、1時間値では、8時と17時を除く全ての時間帯で環境基準値を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の時間交通量に占める割合が0～0.5%であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

② 振動

測定点 No. Aにおける振動レベル( $L_{10}$ )は 42～46dB(平均 44dB)であり、測定点 No. Bでは 37～43dB(平均 41dB)であった。振動レベルは、共に要請限度値(70dB)を下回っていた。

### (3) 交通量 [交通量様式第1～2号]

#### 1) 大阪基地

##### ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は1,155～1,522台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～13台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は36台/10hrで、総交通量(13,362台/10hr)に占める割合は0.3%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

##### イ) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は1,040～1,662台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～5台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は25台/10hrで、総交通量(13,291台/10hr)に占める割合は0.2%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

##### ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は60～284台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～22台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は86台/10hrで、総交通量(1,700台/10hr)に占める割合は5.1%であった。

#### 2) 堺基地

##### ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は1,925～5,826台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～11台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は36台/10hrで、総交通量(28,050台/10hr)に占める割合は0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

##### イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は1,201～1,890台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～2台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は7台/10hrで、総交通量(15,505台/10hr)に占める割合は0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

##### ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.3)

時間交通量は1,714～3,102台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～8台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は37台/10hrで、総交通量(21,583台/10hr)に占める割合は0.2%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

##### エ) 堺基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は2～71台、廃棄物輸送車の時間交通量は2～71台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は305台/9hrで、総交通量(317台/9hr)に占める割合は96.2%であった。

### 3) 泉大津基地

#### ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は 1,876～2,579 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 1～5 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 28 台/10hr で、総交通量(22,234 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

#### イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は 637～1,094 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～4 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 17 台/10hr で、総交通量(8,789 台/10hr)に占める割合は 0.2% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

#### ウ) 泉大津基地近傍の測定点 (No. C)

時間交通量は 144～403 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～48 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 234 台/10hr で、総交通量(2,616 台/10hr)に占める割合は 8.9% であった。

### (4) 悪臭

11 月は実施せず。

《 参 考 》 環境基準等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> )	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。

(2) 水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L 以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L 以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L 以下

- 注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。
2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。  
公共用水域における環境基準（BOD 又は COD）の評価方法について（昭和 52 年環水管 52 号）
- (1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が 75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。  
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。  
75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ 0.75×n 番目（n は日間平均値のデータ数）のデータ値をもって 75%水質値（0.75×n 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。
- (2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について  
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち 75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。
- (3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について  
これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内の全ての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

(3) 騒音(道路に面する地域)

廃棄物 搬入施設	測定地点	用途 地域	地域 区分	騒音に係る 環境基準値 (dB)	
				区域 区分	基準
大阪 基地	No.2 (大阪池田線沿道)	準住居	幹線 道路 (4)	特例	70
	No.3 (中島公園近傍)	第1種 住居	(2)	B	65
堺 基地	No.1 (大阪臨海線沿道)	第1種 住居	幹線 道路 (6)	特例	70
	No.2 (堺狭山線沿道)	近隣 商業	幹線 道路 (4)	特例	
泉 大津 基地	No.A (大阪臨海線沿道)	準工業	幹線 道路 (6)	特例	70
	No.B (泉大津美原線沿道)	準工業	幹線 道路 (4)	特例	

- 注：1. 上表の環境基準は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。  
 (昼間) 騒音に係る環境基準：午前6時から午後10時まで
2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。( )内は面する道路の車線数である。
3. 区域区分は以下のとおりである。  
 幹線道路を担う道路に近接する空間は特例  
 B地域(第1種住居地域)のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域
4. 騒音に係る環境基準は $L_{Aeq}$ によるものである。

## 2. 規制基準値等

### (1) 水質（放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度（pH）	5.0 以上 9.0 以下	同左
	化学的酸素要求量（COD）	90mg/L 以下	40mg/L 以下
	浮遊物質（SS）	60mg/L 以下	50mg/L 以下
	全窒素（T-N）	120mg/L（日間平均 60mg/L）以下	30mg/L 以下
	全リン（T-P）	16mg/L（日間平均 8mg/L）以下	4mg/L 以下
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（n-ヘキサン抽出物質）	鉱油類含有量：5mg/L 以下 動植物油脂類含有量：30mg/L 以下	同左
	大腸菌群数	日間平均 3000 個/cm <sup>3</sup> 以下	同左

- 注）1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋  
2. 管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

### (2) 騒音・振動（要請限度）

廃棄物搬入施設	測定地点	用途地域	地域区分	自動車騒音の要請限度（dB（A））		道路交通振動の要請限度（dB）	
				区域区分	限度	区域区分	限度
大阪基地	No.2（大阪池田線沿道）	準住居	幹線道路（4）	b	75	第1種	65
	No.3（中島公園近傍）	第1種住居	（2）				
堺基地	No.1（大阪臨海線沿道）	第1種住居	幹線道路（6）	b	75	第1種	65
	No.2（堺狭山線沿道）	近隣商業	幹線道路（4）				
泉大津基地	No.A（大阪臨海線沿道）	準工業	幹線道路（6）	c	75	第2種	70
	No.B（泉大津美原線沿道）	準工業	幹線道路（4）				

- 注：1. 上表の環境基準及び要請限度は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。  
（昼間）自動車騒音の要請限度：午前6時から午後10時まで  
道路交通振動の要請限度：午前6時から午後9時まで  
2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。（ ）内は面する道路の車線数である。  
3. 区域区分は以下のとおりである。  
（自動車騒音の要請限度） b区域（第1種住居地域、準住居地域）のうち車線を有する道路に面する区域  
c区域（準工業地域）のうち車線を有する道路に面する区域  
（道路交通振動の要請限度） 第1種住居地域、準住居地域は第1種区域  
近隣商業地域、準工業地域は第2種区域  
4. 道路交通騒音の要請限度は $L_{Aeq}$ 、道路交通振動の要請限度は $L_{10}$ によるものである。

3. 廃棄物等受入前調査結果（平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月・水質（処分場周辺））

項目		区分	廃棄物等受入前調査 (平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月) 処分場周辺 (調査地点 13~18)	
			最小値 ~ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	8.0 ~ 8.7 (19/36)	-	
	下層	7.8 ~ 8.3 (0/36)	-	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	2.1 ~ 8.1 (26/36)	4.3 ~ 5.8 (6/6)	
	下層	1.5 ~ 3.3 (3/36)	2.4 ~ 3.0 (0/6)	
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	7.5 ~ 12 (0/36)	9.1 ~ 9.8	
	下層	1.9 ~ 9.5 (9/36)	5.8 ~ 7.0	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	上層	<0.5 ~ <0.5 (0/36)	<0.5 ~ <0.5	
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.40 ~ 1.4	0.65 ~ 0.92 (6/6)	
	下層	0.18 ~ 0.79	0.32 ~ 0.44 (0/6)	
全燐 (T-P) [mg/L]	上層	0.033 ~ 0.18	0.067 ~ 0.097 (6/6)	
	下層	0.014 ~ 0.16	0.034 ~ 0.075 (4/6)	

- 注) 1. 「最大~最小」の値は、調査地点 13~18 におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。  
 2. m: 環境基準を満たしていないデータ数、n: 総データ数を示す。  
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小~最大を示す。





## II 事後調查結果



水質調査結果（放流水（連続測定：総括））

[ 令和元年 11 月分 ]

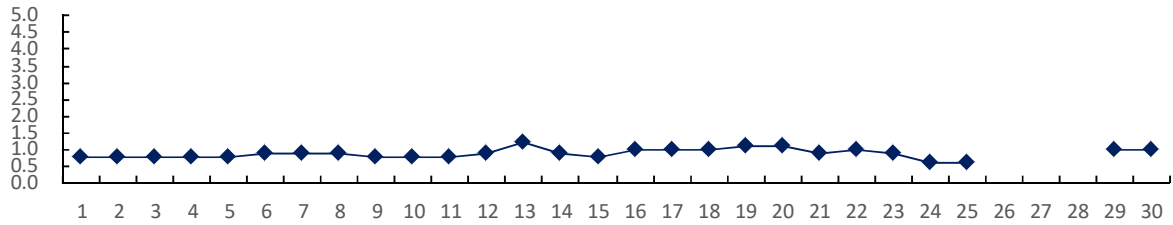
項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カサ)]	0.6	～	1.2	0.9
水温	[℃]	15.2	～	20.9	18.6
pH	[－]	6.6	～	6.9	6.7
COD	[mg/L]	24.9	～	29.4	27.6
DO	[mg/L]	4.0	～	6.0	4.4

特記事項
------

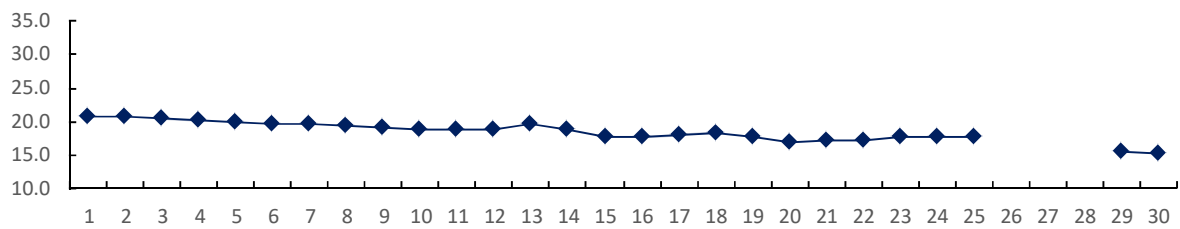
水質調査結果（放流水（連続測定））

[ 令和元年 11 月分 ]

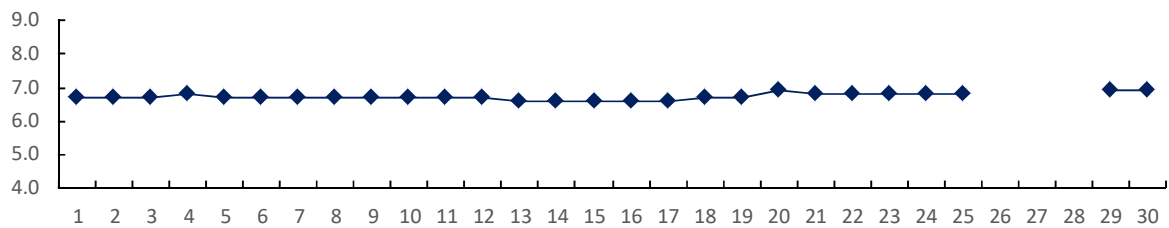
濁度 [度(カリン)]



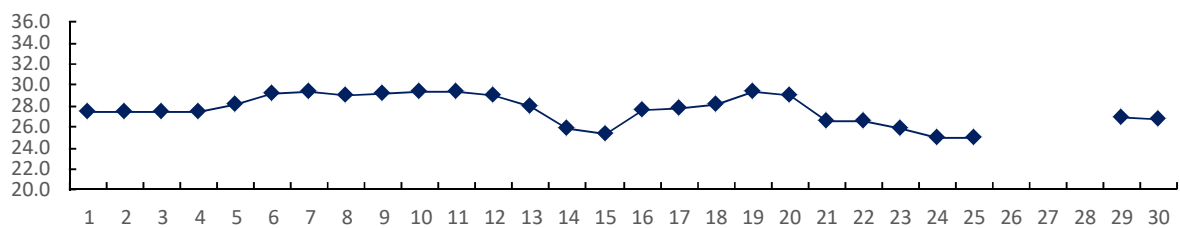
水温 [°C]



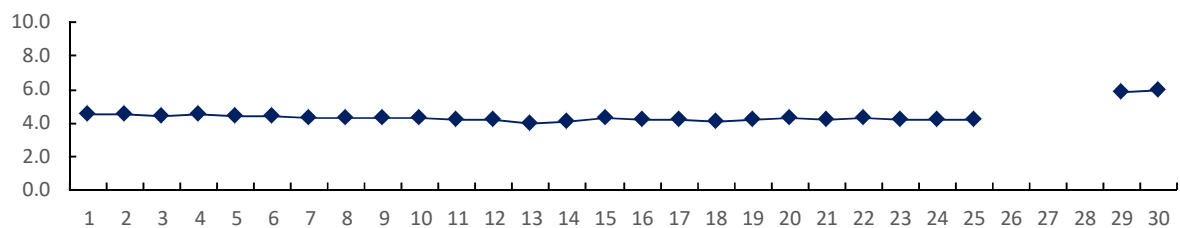
水素イオン濃度 (pH) [-]



化学的酸素要求量(COD) [mg/L]



溶存酸素量(DO) [mg/L]



※11/26(火)～11/28(木)終日発電機停止、還流運転（内水循環）の為データなし。

水質調査結果（放流水、内水①）[令和元年 11月分]

調査日	区分	放流水		内水			
	項目	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
11/5 (火)		10:00	< 1	< 1	9:40	9	4
11/12 (火)		9:50	< 1	< 1	10:05	9	4
11/19 (火)		10:00	< 1	< 1	9:40	10	3
平均値		—	< 1	< 1	—	9	4
最小値		—	< 1	< 1	—	9	3
最大値		—	< 1	< 1	—	10	4

特記事項

水質様式第9号

水質調査結果（放流水、内水②）[令和元年 11月分]

調査日：令和元年11月12日

項目	区分	放流水	内水
		時刻	9:50
pH	[-]	7.1(23℃)	7.7(22℃)
COD	[mg/L]	26	36
T-N	[mg/L]	24	27

特記事項
------

水質様式第10号

水質調査結果（放流水、内水③）[令和元年 11月分]

調査日：令和元年11月12日

項目	区分	放流水	内水
		時刻	9:50
T-P	[mg/L]	< 0.01	0.16
n-ヘキサン抽出物質	[mg/L]	< 0.5	2.5
	鉍油類含有量	[mg/L]	—
	動植物油脂含有量	[mg/L]	—
大腸菌群数	[個/cm <sup>3</sup> ]	3	23

特記事項
------

水質調査結果（護岸外周①）〔令和元年 11 月分〕

調査日：令和元年11月5日

項目	調査点			最小値	～	最大値	平均値	
	19	20	21					
時刻	10:47	10:10	9:31	—			—	
透明度 [m]	2.2	2.4	2.2	2.2	～	2.4	2.3	
水温 [°C]	19.4	19.9	18.8	18.8	～	19.9	19.4	
	20.4	20.1	21.4	20.1	～	21.4	20.6	
塩分 [—]	29.9	29.9	26.0	26.0	～	29.9	28.6	
	31.8	31.8	31.8	31.8	～	31.8	31.8	
浮遊物質量 (SS) [mg/L]	4	4	5	4	～	5	4	
	4	4	1	1	～	4	3	
不揮発性浮遊物質量 (FSS) [mg/L]	2	2	2	2	～	2	2	
	4	3	1	1	～	4	3	
水素イオン濃度 (pH) [—]	8.4	8.4	8.3	8.3	～	8.4	8.4	
	8.1	8.1	8.1	8.1	～	8.1	8.1	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	3.0	2.8	2.5	2.5	～	3.0	2.8	
	<0.5	0.7	0.5	<0.5	～	0.7	0.6	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	9.2	9.2	8.1	8.1	～	9.2	8.8
		4.9	5.6	5.1	4.9	～	5.6	5.2
	飽和度 [%]	120	121	102	102	～	121	114
		66	75	70	66	～	75	70
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.19	0.19	0.40	0.19	～	0.40	0.26	
	0.19	0.22	0.22	0.19	～	0.22	0.21	
全燐 (T-P) [mg/L]	0.048	0.051	0.061	0.048	～	0.061	0.053	
	0.056	0.056	0.052	0.052	～	0.056	0.055	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5	
大腸菌群数 [MPN/100mL]	$2.0 \times 10^0$	$2.0 \times 10^0$	$3.3 \times 10^1$	$2.0 \times 10^0$		$3.3 \times 10^1$	$1.2 \times 10^1$	

注) 上段：上層（海面下1m）  
 下段：下層（海底面上2m）  
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項
------

水質様式第 16 号

水質調査結果（処分場周辺①）〔令和元年 11 月分〕

調査日：令和元年11月5日

項目	調査点	13	14	15	16	17	18	最小値 ~ 最大値	平均値
時刻		11:01	10:35	10:23	9:57	9:45	9:20	—	—
透明度	[m]	2.4	1.8	2.4	2.5	2.3	2.4	1.8 ~ 2.5	2.3
水温	[°C]	20.2 20.4	20.2 21.2	20.0 21.2	19.6 20.1	19.4 21.0	19.4 20.4	19.4 ~ 20.2 20.1 ~ 21.2	19.8 20.7
塩分	[—]	29.3 31.9	29.4 31.7	29.2 31.7	29.6 31.8	27.4 31.9	28.3 31.9	27.4 ~ 29.6 31.7 ~ 31.9	28.9 31.8
濁度	[度(カリン)]	4 2	3 3	3 1	3 2	5 1	4 1	3 ~ 5 1 ~ 3	4 2
浮遊物質 量 (SS)	[mg/L]	4 3	4 4	5 2	4 3	6 4	5 2	4 ~ 6 2 ~ 4	5 3
不揮発性浮遊物質 量 (FSS)	[mg/L]	2 3	2 4	3 2	2 2	4 3	3 2	2 ~ 4 2 ~ 4	3 3
水素イオン濃度 (pH)	[—]	8.5 8.1	8.5 8.2	8.4 8.2	8.5 8.2	8.4 8.1	8.4 8.1	8.4 ~ 8.5 8.1 ~ 8.2	8.5 8.2
化学的酸素要求量 (COD)	[mg/L]	3.0 0.6	3.6 <0.5	1.7 <0.5	3.5 1.3	2.6 1.5	2.6 1.0	1.7 ~ 3.6 <0.5 ~ 1.5	2.8 0.9
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	10 4.8	9.3 5.9	9.3 6.2	9.2 6.0	8.4 4.8	7.8 4.9	7.8 ~ 10 4.8 ~ 6.2	9.0 5.4
	飽和度 [%]	132 64	122 80	122 84	120 80	108 65	101 66	101 ~ 132 64 ~ 84	118 73
全窒素 (T-N)	[mg/L]	0.20 0.20	0.21 0.26	0.20 0.15	0.19 0.15	0.32 0.37	0.30 0.21	0.19 ~ 0.32 0.15 ~ 0.37	0.24 0.22
全燐 (T-P)	[mg/L]	0.051 0.057	0.056 0.062	0.047 0.042	0.093 0.044	0.051 0.073	0.055 0.055	0.047 ~ 0.093 0.042 ~ 0.073	0.059 0.056
クロロフィル a (chl. a)	[μg/L]	38.9 3.0	27.3 4.7	26.8 3.0	40.3 1.8	24.6 0.8	21.2 1.4	21.2 ~ 40.3 0.8 ~ 4.7	29.9 2.5
n-ヘキサン抽出物質	[mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5 ~ <0.5	<0.5
大腸菌群数	[MPN/100mL]	2.0×10 <sup>0</sup>	<2.0×10 <sup>0</sup>	2.0×10 <sup>0</sup>	2.0×10 <sup>0</sup>	3.3×10 <sup>1</sup>	1.4×10 <sup>2</sup>	<2.0×10 <sup>0</sup> ~ 1.4×10 <sup>2</sup>	3.0×10 <sup>1</sup>

注) 上段：上層（海面下1m）  
 下段：下層（海底面上2m）  
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項
------



大気質様式第9号（廃棄物搬入施設関連）

大気質測定結果総括表(大阪基地)[令和元年11月分]

項 目		測 定 点	
		No. 2	No. 3
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表(堺基地)[令和元年11月分]

項 目		測 定 点	
		No. 1	No. 2
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表(泉大津基地)[令和元年11月分]

項 目		測 定 点	
		No.A	No.B
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質様式第 10 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化硫黄測定結果（大阪基地）〔令和元年11月分〕

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	7 (木)	0.011	0.019	0.005	0.010
	8 (金)	0.006	0.009	0.003	0.004
	9 (土)	0.008	0.018	0.003	0.006
	10 (日)	0.006	0.009	0.003	0.004
	11 (月)	0.007	0.009	0.003	0.004
	12 (火)	0.007	0.009	0.003	0.004
	13 (水)	0.010	0.023	0.004	0.010
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.008		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.011		0.005	
1時間値の最高値 (ppm)		0.023		0.010	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

二酸化硫黄測定結果（堺基地）〔令和元年11月分〕

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	15 (金)	0.003	0.005	0.007	0.011
	16 (土)	0.004	0.009	0.009	0.018
	17 (日)	0.004	0.006	0.007	0.011
	18 (月)	0.004	0.008	0.005	0.011
	19 (火)	0.004	0.005	0.007	0.014
	20 (水)	0.003	0.004	0.006	0.009
	21 (木)	0.003	0.003	0.006	0.008
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.004		0.007	
日平均値の最高値 (ppm)		0.004		0.009	
1時間値の最高値 (ppm)		0.009		0.018	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

二酸化硫黄測定結果（泉大津基地）〔令和元年11月分〕

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	23 (土)	0.005	0.012	0.005	0.012
	24 (日)	0.005	0.010	0.005	0.010
	25 (月)	0.005	0.015	0.005	0.012
	26 (火)	0.003	0.004	0.002	0.003
	27 (水)	0.005	0.010	0.004	0.008
	28 (木)	0.003	0.004	0.002	0.003
	29 (金)	0.003	0.006	0.003	0.005
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.004		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.005		0.005	
1時間値の最高値 (ppm)		0.015		0.012	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 11 号（廃棄物搬入施設関連）

一酸化窒素測定結果(大阪基地)[令和元年11月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	7 (木)	0.012	0.047	0.008	0.022
	8 (金)	0.001	0.006	0.002	0.013
	9 (土)	0.008	0.037	0.007	0.028
	10 (日)	0.001	0.003	0.001	0.001
	11 (月)	0.007	0.025	0.006	0.047
	12 (火)	0.003	0.022	0.004	0.022
	13 (水)	0.013	0.046	0.011	0.039
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.007		0.006	
日平均値の最高値 (ppm)		0.013		0.011	
1時間値の最高値 (ppm)		0.047		0.047	

一酸化窒素測定結果(堺基地)[令和元年11月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	15 (金)	0.023	0.071	0.029	0.102
	16 (土)	0.018	0.062	0.019	0.049
	17 (日)	0.009	0.067	0.004	0.015
	18 (月)	0.012	0.034	0.008	0.028
	19 (火)	0.015	0.039	0.018	0.043
	20 (水)	0.028	0.067	0.024	0.075
	21 (木)	0.020	0.118	0.012	0.033
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.018		0.016	
日平均値の最高値 (ppm)		0.028		0.029	
1時間値の最高値 (ppm)		0.118		0.102	

一酸化窒素測定結果(泉大津基地)[令和元年11月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	23 (土)	0.034	0.077	0.013	0.040
	24 (日)	0.026	0.058	0.007	0.015
	25 (月)	0.054	0.156	0.021	0.053
	26 (火)	0.037	0.069	0.012	0.029
	27 (水)	0.048	0.129	0.017	0.052
	28 (木)	0.026	0.064	0.012	0.023
	29 (金)	0.051	0.176	0.016	0.074
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.039		0.014	
日平均値の最高値 (ppm)		0.054		0.021	
1時間値の最高値 (ppm)		0.176		0.074	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 12 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化窒素測定結果(大阪基地)[令和元年11月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	7 (木)	0.026	0.037	0.016	0.022
	8 (金)	0.006	0.012	0.006	0.014
	9 (土)	0.015	0.031	0.012	0.023
	10 (日)	0.007	0.016	0.004	0.008
	11 (月)	0.019	0.030	0.012	0.024
	12 (火)	0.013	0.026	0.009	0.021
	13 (水)	0.022	0.046	0.017	0.034
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.015		0.011	
日平均値の最高値 (ppm)		0.026		0.017	
1時間値の最高値 (ppm)		0.046		0.034	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

二酸化窒素測定結果(堺基地)[令和元年11月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	15 (金)	0.025	0.039	0.026	0.039
	16 (土)	0.023	0.034	0.024	0.031
	17 (日)	0.013	0.027	0.014	0.029
	18 (月)	0.019	0.038	0.015	0.030
	19 (火)	0.018	0.031	0.021	0.030
	20 (水)	0.025	0.036	0.024	0.039
	21 (木)	0.023	0.034	0.019	0.031
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.021		0.020	
日平均値の最高値 (ppm)		0.025		0.026	
1時間値の最高値 (ppm)		0.039		0.039	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

二酸化窒素測定結果(泉大津基地)[令和元年11月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	23 (土)	0.025	0.038	0.023	0.038
	24 (日)	0.025	0.035	0.020	0.025
	25 (月)	0.024	0.039	0.021	0.039
	26 (火)	0.026	0.036	0.020	0.031
	27 (水)	0.029	0.044	0.023	0.040
	28 (木)	0.020	0.032	0.020	0.029
	29 (金)	0.026	0.046	0.021	0.032
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.025		0.021	
日平均値の最高値 (ppm)		0.029		0.023	
1時間値の最高値 (ppm)		0.046		0.040	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 13 号（廃棄物搬入施設関連）

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(大阪基地)[令和元年11月分]

測定点		No. 2			No. 3		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	
日 別 値	7 (木)	0.039	66.7	0.084	0.024	66.7	0.041
	8 (金)	0.007	85.7	0.016	0.008	75.0	0.025
	9 (土)	0.023	65.2	0.068	0.019	63.2	0.051
	10 (日)	0.008	87.5	0.019	0.004	100.0	0.009
	11 (月)	0.027	70.4	0.055	0.018	66.7	0.071
	12 (火)	0.016	81.3	0.048	0.013	69.2	0.043
	13 (水)	0.035	62.9	0.076	0.027	63.0	0.060
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.022			0.016		
日平均値の最高値 (ppm)		0.039			0.027		
1時間値の最高値 (ppm)		0.084			0.071		
期間平均値 NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		68.2			68.8		

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(堺基地)[令和元年11月分]

測定点		No. 1			No. 2		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	
日 別 値	15 (金)	0.048	52.1	0.110	0.055	47.3	0.141
	16 (土)	0.040	57.5	0.087	0.043	55.8	0.079
	17 (日)	0.022	59.1	0.094	0.018	77.8	0.041
	18 (月)	0.032	59.4	0.072	0.023	65.2	0.057
	19 (火)	0.033	54.5	0.070	0.038	55.3	0.071
	20 (水)	0.053	47.2	0.103	0.048	50.0	0.108
	21 (木)	0.043	53.5	0.150	0.031	61.3	0.059
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.039			0.037		
日平均値の最高値 (ppm)		0.053			0.055		
1時間値の最高値 (ppm)		0.150			0.141		
期間平均値 NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		53.8			54.1		

窒素酸化物(NO+NO2)測定結果(泉大津基地)[令和元年11月分]

測定点		No. A			No. B		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	
日 別 値	23 (土)	0.059	42.4	0.100	0.036	63.9	0.058
	24 (日)	0.050	50.0	0.084	0.026	76.9	0.037
	25 (月)	0.078	30.8	0.189	0.043	48.8	0.087
	26 (火)	0.063	41.3	0.103	0.032	62.5	0.060
	27 (水)	0.078	37.2	0.169	0.040	57.5	0.083
	28 (木)	0.046	43.5	0.096	0.032	62.5	0.051
	29 (金)	0.077	33.8	0.222	0.037	56.8	0.105
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.065			0.035		
日平均値の最高値 (ppm)		0.078			0.043		
1時間値の最高値 (ppm)		0.222			0.105		
期間平均値 NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		38.5			60.0		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば( )書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO<sub>2</sub>/(NO+NO<sub>2</sub>)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO<sub>2</sub>/(NO+NO<sub>2</sub>)

= (NO及びNO<sub>2</sub>が同時測定されている時間のNO<sub>2</sub>濃度の日(期間)間にわたる総和) /  
(NO及びNO<sub>2</sub>が同時測定されている時間のNO+NO<sub>2</sub>濃度の日(月)間にわたる総和)

大気質様式第 14 号（廃棄物搬入施設関連）

浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地)[令和元年11月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値の 最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	日平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値の 最高値 (mg/m <sup>3</sup> )
日 別 値	7 (木)	0.024	0.049	0.021	0.042
	8 (金)	0.015	0.030	0.009	0.020
	9 (土)	0.009	0.022	0.007	0.013
	10 (日)	0.009	0.018	0.005	0.011
	11 (月)	0.022	0.052	0.017	0.034
	12 (火)	0.018	0.033	0.012	0.023
	13 (水)	0.017	0.033	0.014	0.027
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.016		0.012	
日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.024		0.021	
1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.052		0.042	
1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)		0		0	

浮遊粒子状物質測定結果(堺基地)[令和元年11月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値の 最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	日平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値の 最高値 (mg/m <sup>3</sup> )
日 別 値	15 (金)	0.008	0.019	0.012	0.028
	16 (土)	0.018	0.030	0.024	0.045
	17 (日)	0.021	0.040	0.025	0.053
	18 (月)	0.017	0.029	0.022	0.038
	19 (火)	0.012	0.025	0.018	0.047
	20 (水)	0.004	0.011	0.010	0.024
	21 (木)	0.007	0.018	0.008	0.022
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.012		0.017	
日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.021		0.025	
1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.040		0.053	
1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)		0		0	

浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地)[令和元年11月分]

測定点		No.A		No.B	
項目		日平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値の 最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	日平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値の 最高値 (mg/m <sup>3</sup> )
日 別 値	23 (土)	0.024	0.042	0.020	0.030
	24 (日)	0.035	0.065	0.029	0.055
	25 (月)	0.022	0.059	0.018	0.056
	26 (火)	0.010	0.016	0.009	0.017
	27 (水)	0.017	0.031	0.012	0.028
	28 (木)	0.009	0.023	0.008	0.016
	29 (金)	0.008	0.018	0.007	0.017
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.018		0.015	
日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.035		0.029	
1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.065		0.056	
1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 15 号（廃棄物搬入施設関連）

気象観測結果（風向・風速）（大阪基地）[令和元年11月分]

測定点		No. 2				No. 3			
項目		風速			最多風向	風速			最多風向
		平均風速 (m/s)	最大風速			平均風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	風速 (m/s)		風向 16方位		
日別値	7 (木)	1.4	3.3	WSW	NNE	1.9	4.3	WSW	NNE
	8 (金)	2.3	4.2	N	N	2.8	5.1	N	NNE
	9 (土)	1.0	2.2	N	N	1.6	2.9	NNE	NNE
	10 (日)	1.2	2.8	N	N	1.9	2.8	W, WSW	NE
	11 (月)	1.8	5.7	W	NE	2.5	6.4	W	NE
	12 (火)	1.9	5.2	N	N	2.4	5.2	N	N
	13 (水)	1.2	3.3	SSW	SSW	1.7	3.7	SSW	SSW
有効測定日数 (日)		7				7			
測定時間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		1.5				2.1			
期間最大風速 (m/s)		5.7				6.4			
期間最多風向 (16方位)		N				NNE			

気象観測結果（風向・風速）（堺基地）[令和元年11月分]

測定点		No. 1				No. 2			
項目		風速			最多風向	風速			最多風向
		平均風速 (m/s)	最大風速			平均風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	風速 (m/s)		風向 16方位		
日別値	15 (金)	0.9	1.5	NW	SE	0.7	1.8	WSW	W
	16 (土)	1.0	1.8	W, WNW, SE	ESE	0.6	2.4	WSW	WSW
	17 (日)	0.7	1.6	ESE	ESE	0.4	1.4	N	NNE
	18 (月)	1.7	4.2	SSW	SW	1.5	3.2	SW	SW
	19 (火)	2.2	3.2	NW	NW	1.9	2.7	WSW	W
	20 (水)	1.4	2.4	NW, NNW	NW	1.0	2.0	N	W
	21 (木)	0.8	1.6	E	ESE	0.7	2.0	NNE	NNE
有効測定日数 (日)		7				7			
測定時間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		1.2				1.0			
期間最大風速 (m/s)		4.2				3.2			
期間最多風向 (16方位)		ESE				W			

気象観測結果（風向・風速）（泉大津基地）[令和元年11月分]

測定点		No. A				No. B			
項目		風速			最多風向	風速			最多風向
		平均風速 (m/s)	最大風速			平均風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	風速 (m/s)		風向 16方位		
日別値	23 (土)	0.8	1.6	NNW	E	0.7	2.1	NNW	SSW
	24 (日)	0.7	1.8	ENE	E	0.7	1.4	SSE	SSE
	25 (月)	1.4	3.8	NE	ESE	1.4	4.3	NNW	NNE
	26 (火)	2.4	3.7	ENE	E	1.4	2.2	NNE, SE	NE
	27 (水)	1.1	2.5	ENE	E	0.9	1.8	E	ESE
	28 (木)	2.2	5.1	NE	ENE	1.8	3.9	NNE	NE
	29 (金)	1.1	1.9	W	W	0.8	1.6	WNW	SSE
有効測定日数 (日)		7				7			
測定時間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		1.4				1.1			
期間最大風速 (m/s)		5.1				4.3			
期間最多風向 (16方位)		E				NE			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 16 号（廃棄物搬入施設関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地) [令和元年11月分]

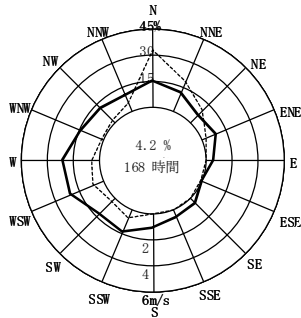
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	30	16	5	1	—	1	1	1	9	5	10	7	1	2	8	54	17	168
頻度 (%)	17.9	9.5	3.0	0.6	—	0.6	0.6	0.6	5.4	3.0	6.0	4.2	0.6	1.2	4.8	32.1	10.1	—
平均風速 (m/s)	1.5	0.8	1.2	0.6	—	0.5	0.6	1.1	1.8	1.7	2.7	2.7	1.8	1.5	1.3	2.0	0.1	—

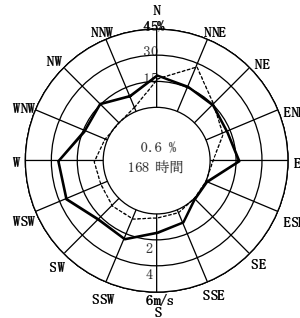
測定点: No.3

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	46	26	17	2	—	—	2	3	9	9	7	9	4	1	5	27	1	168
頻度 (%)	27.4	15.5	10.1	1.2	—	—	1.2	1.8	5.4	5.4	4.2	5.4	2.4	0.6	3.0	16.1	0.6	—
平均風速 (m/s)	2.0	1.9	1.7	2.1	—	—	1.0	1.4	2.3	2.2	3.4	3.4	1.9	2.1	1.3	2.4	0.0	—

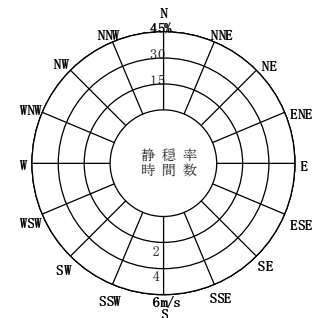
測定点: No.2



測定点: No.3



凡例



風配図 (大阪基地) [令和元年11月分]

風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地) [令和元年11月分]

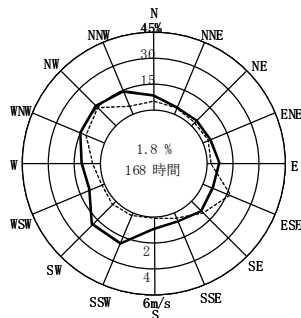
測定点: No.1

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	6	5	6	4	29	17	6	2	4	5	2	7	18	24	8	8	17	168
頻度 (%)	3.6	3.0	3.6	2.4	17.3	10.1	3.6	1.2	2.4	3.0	1.2	4.2	10.7	14.3	4.8	4.8	10.1	—
平均風速 (m/s)	0.5	0.5	0.6	1.0	0.9	1.1	0.8	1.0	2.5	2.5	1.2	1.4	1.9	2.1	1.8	1.1	0.2	—

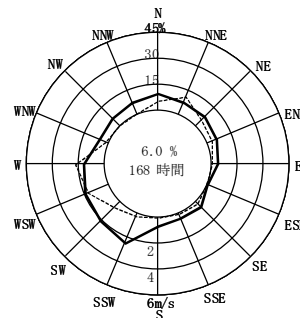
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	18	7	5	1	—	3	1	1	4	8	21	27	4	1	1	9	57	168
頻度 (%)	10.7	4.2	3.0	0.6	—	1.8	0.6	0.6	2.4	4.8	12.5	16.1	2.4	0.6	0.6	5.4	33.9	—
平均風速 (m/s)	1.0	0.9	0.8	0.5	—	0.5	0.4	0.7	2.4	2.1	1.9	1.6	0.8	0.8	1.0	1.3	0.1	—

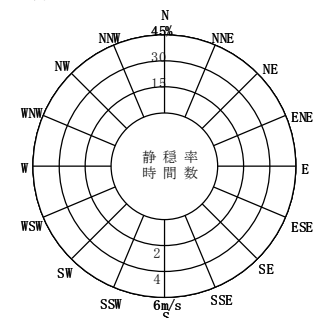
測定点: No.1



測定点: No.2



凡例



風配図 (堺基地) [令和元年11月分]



大気質様式第 16 号（廃棄物搬入施設関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速（泉大津基地）〔令和元年11月分〕

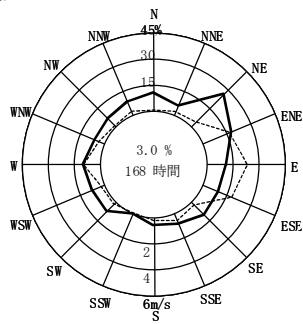
測定点：No.A

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	3	6	27	39	30	4	8	3	—	2	4	15	5	1	3	1	17	168
頻度 (%)	1.8	3.6	16.1	23.2	17.9	2.4	4.8	1.8	—	1.2	2.4	8.9	3.0	0.6	1.8	0.6	10.1	—
平均風速 (m/s)	0.8	3.5	2.3	1.5	1.3	1.4	0.9	0.6	—	1.0	1.0	1.3	0.8	0.8	1.1	1.4	0.1	—

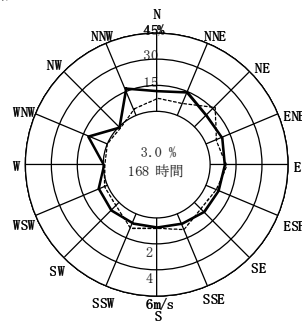
測定点：No.B

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	13	27	10	15	10	7	15	9	14	5	4	—	1	—	7	13	18	168
頻度 (%)	7.7	16.1	6.0	8.9	6.0	4.2	8.9	5.4	8.3	3.0	2.4	—	0.6	—	4.2	7.7	10.7	—
平均風速 (m/s)	1.9	1.3	1.3	1.1	1.0	1.0	0.8	0.7	0.7	0.8	0.7	—	1.6	—	2.2	1.6	0.2	—

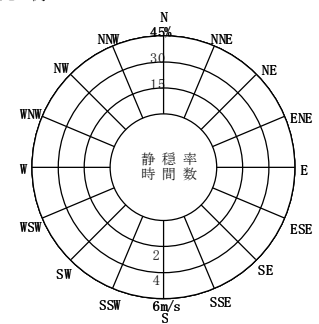
測定点：No.A



測定点：No.B



凡例



風配図（泉大津基地）〔令和元年11月分〕

道路交通騒音調査結果総括表（大阪基地）〔令和元年11月分〕

調査日時：令和元年11月7日午前8時～午後6時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L <sub>A5</sub>			L <sub>A50</sub>			L <sub>A95</sub>			L <sub>Aeq</sub>			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No.2	75	74	76	66	64	67	54	51	57	70	68.4	70.4	自動車
No.3	62	59	66	53	51	54	50	48	51	57	54.4	60.6	自動車

道路交通騒音調査結果総括表（堺基地）〔令和元年11月分〕

調査日時：令和元年11月19日午前8時～午後6時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L <sub>A5</sub>			L <sub>A50</sub>			L <sub>A95</sub>			L <sub>Aeq</sub>			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No.1	79	78	80	73	72	75	65	64	66	74	73.4	76.0	自動車
No.2	70	68	71	60	59	61	53	53	54	64	62.7	65.1	自動車

道路交通騒音調査結果総括表（泉大津基地）〔令和元年11月分〕

調査日時：令和元年11月26日午前8時～午後6時

調査地点	騒音レベル（デシベル）												主音源
	L <sub>A5</sub>			L <sub>A50</sub>			L <sub>A95</sub>			L <sub>Aeq</sub>			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No.A	71	70	72	63	62	64	53	51	54	66	64.4	66.1	自動車
No.B	78	75	79	68	66	69	61	59	62	72	69.7	73.4	自動車

注：1. L<sub>A5</sub>、L<sub>A50</sub>、L<sub>A95</sub>の平均値は算術平均値、L<sub>Aeq</sub>の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（大阪基地）〔令和元年11月〕

調査地点：No.2

調査日：令和元年11月7日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>	L <sub>Aeq</sub>	
08:00	76	67	55	70.4	自動車
09:00	76	66	57	70.2	自動車
10:00	76	67	57	70.0	自動車
11:00	75	66	52	69.6	自動車
12:00	74	64	51	68.4	自動車
13:00	75	66	52	69.4	自動車
14:00	76	64	54	70.0	自動車
15:00	75	64	53	68.6	自動車
16:00	75	65	52	69.5	自動車
17:00	75	66	54	69.5	自動車
最小値	74	64	51	68.4	
最大値	76	67	57	70.4	
平均値	75	66	54	70	

道路交通騒音調査結果（大阪基地）〔令和元年11月〕

調査地点：No.3

調査日：令和元年11月7日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>	L <sub>Aeq</sub>	
08:00	62	52	49	57.0	自動車
09:00	66	51	48	60.6	自動車
10:00	62	53	50	56.6	自動車
11:00	63	53	51	58.0	自動車
12:00	59	52	49	55.1	自動車
13:00	65	52	48	58.5	自動車
14:00	60	54	51	55.6	自動車
15:00	59	52	50	54.4	自動車
16:00	64	53	50	57.0	自動車
17:00	63	53	50	56.7	自動車
最小値	59	51	48	54.4	
最大値	66	54	51	60.6	
平均値	62	53	50	57	

注：1. L<sub>A5</sub>、L<sub>A50</sub>、L<sub>A95</sub>の平均値は算術平均値、L<sub>Aeq</sub>の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（堺基地）〔令和元年11月分〕

調査地点：No.1

調査日：令和元年11月19日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>	L <sub>Aeq</sub>	
08:00	78	72	64	73.4	自動車
09:00	79	72	64	74.4	自動車
10:00	79	73	66	74.4	自動車
11:00	80	75	66	76.0	自動車
12:00	79	73	66	74.5	自動車
13:00	78	72	64	73.7	自動車
14:00	79	74	66	74.5	自動車
15:00	79	74	65	74.6	自動車
16:00	78	72	66	73.6	自動車
17:00	78	73	65	74.0	自動車
最小値	78	72	64	73.4	
最大値	80	75	66	76.0	
平均値	79	73	65	74	

道路交通騒音調査結果（堺基地）〔令和元年11月分〕

調査地点：No.2

調査日：令和元年11月19日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>	L <sub>Aeq</sub>	
08:00	69	61	54	64.1	自動車
09:00	71	61	53	65.1	自動車
10:00	71	61	53	65.0	自動車
11:00	69	60	53	63.6	自動車
12:00	71	61	54	64.8	自動車
13:00	69	61	54	63.8	自動車
14:00	70	59	54	64.0	自動車
15:00	70	60	53	64.2	自動車
16:00	69	59	53	62.9	自動車
17:00	68	60	53	62.7	自動車
最小値	68	59	53	62.7	
最大値	71	61	54	65.1	
平均値	70	60	53	64	

注：1. L<sub>A5</sub>、L<sub>A50</sub>、L<sub>A95</sub>の平均値は算術平均値、L<sub>Aeq</sub>の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通騒音調査結果（泉大津基地）〔令和元年11月分〕

調査地点：No.A

調査日：令和元年11月26日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>	L <sub>Aeq</sub>	
08:00	70	64	54	65.8	自動車
09:00	71	63	54	66.0	自動車
10:00	72	63	54	66.1	自動車
11:00	71	63	53	65.9	自動車
12:00	71	63	51	66.0	自動車
13:00	70	63	52	65.2	自動車
14:00	70	62	52	64.4	自動車
15:00	71	63	53	65.6	自動車
16:00	71	63	52	65.6	自動車
17:00	70	63	52	65.0	自動車
最小値	70	62	51	64.4	
最大値	72	64	54	66.1	
平均値	71	63	53	66	

道路交通騒音調査結果（泉大津基地）〔令和元年11月分〕

調査地点：No.B

調査日：令和元年11月26日

調査時間	騒音レベル（デシベル）				主音源
	L <sub>A5</sub>	L <sub>A50</sub>	L <sub>A95</sub>	L <sub>Aeq</sub>	
08:00	75	68	62	70.0	自動車
09:00	78	68	62	72.2	自動車
10:00	79	68	62	73.4	自動車
11:00	78	69	61	72.5	自動車
12:00	78	67	62	72.5	自動車
13:00	79	68	61	72.6	自動車
14:00	77	67	60	71.2	自動車
15:00	78	68	61	72.2	自動車
16:00	78	67	60	71.7	自動車
17:00	76	66	59	69.7	自動車
最小値	75	66	59	69.7	
最大値	79	69	62	73.4	
平均値	78	68	61	72	

注：1. L<sub>A5</sub>、L<sub>A50</sub>、L<sub>A95</sub>の平均値は算術平均値、L<sub>Aeq</sub>の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通振動調査結果総括表（大阪基地） [令和元年11月分]

調査日時：令和元年11月7日午前8時～午後6時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L 10			L 50			L 90		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. 2	45	42	47	36	33	39	29	27	30
No. 3	38	35	40	34	31	37	31	28	34

道路交通振動調査結果総括表（堺基地） [令和元年11月分]

調査日時：令和元年11月19日午前8時～午後6時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L 10			L 50			L 90		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. 1	49	47	50	44	42	45	39	36	42
No. 2	41	38	43	33	31	35	29	27	30

道路交通振動調査結果総括表（泉大津基地） [令和元年11月分]

調査日時：令和元年11月26日午前8時～午後6時

調査地点	振動レベル（デシベル）								
	L 10			L 50			L 90		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. A	44	42	46	39	34	42	35	29	39
No. B	41	37	43	33	30	35	28	<25	30

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（大阪基地）〔令和元年11月分〕

調査地点：No. 2

調査日：令和元年11月7日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
08:00	45	35	27
09:00	46	37	29
10:00	46	38	30
11:00	47	39	30
12:00	45	37	27
13:00	45	36	29
14:00	46	37	30
15:00	45	36	29
16:00	44	36	29
17:00	42	33	27
最小値	42	33	27
最大値	47	39	30
平均値	45	36	29

道路交通振動調査結果（大阪基地）〔令和元年11月分〕

調査地点：No. 3

調査日：令和元年11月7日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
08:00	36	32	29
09:00	39	37	34
10:00	37	33	30
11:00	40	36	33
12:00	37	34	30
13:00	38	33	30
14:00	40	37	34
15:00	37	33	30
16:00	38	34	30
17:00	35	31	28
最小値	35	31	28
最大値	40	37	34
平均値	38	34	31

注：平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（堺基地） [令和元年11月分]

調査地点： No. 1

調査日： 令和元年11月19日

調査 時間	振動レベル（デシベル）		
	L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
08:00	47	42	36
09:00	49	44	39
10:00	49	44	39
11:00	50	45	40
12:00	49	44	40
13:00	48	43	38
14:00	50	45	42
15:00	49	44	39
16:00	47	43	39
17:00	47	42	38
最小値	47	42	36
最大値	50	45	42
平均値	49	44	39

道路交通振動調査結果（堺基地） [令和元年11月分]

調査地点： No. 2

調査日： 令和元年11月19日

調査 時間	振動レベル（デシベル）		
	L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
08:00	38	32	28
09:00	42	34	30
10:00	43	35	30
11:00	41	34	30
12:00	41	34	30
13:00	41	34	29
14:00	40	33	30
15:00	41	33	29
16:00	40	32	28
17:00	39	31	27
最小値	38	31	27
最大値	43	35	30
平均値	41	33	29

注：平均値は算術平均値である。



道路交通振動調査結果（泉大津基地）〔令和元年11月分〕

調査地点：No.A

調査日：令和元年11月26日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
08:00	44	41	38
09:00	45	42	39
10:00	46	40	37
11:00	45	42	39
12:00	44	37	32
13:00	43	36	31
14:00	44	39	35
15:00	44	38	35
16:00	43	37	34
17:00	42	34	29
最小値	42	34	29
最大値	46	42	39
平均値	44	39	35

道路交通振動調査結果（泉大津基地）〔令和元年11月分〕

調査地点：No.B

調査日：令和元年11月26日

調査時間	振動レベル（デシベル）		
	L <sub>10</sub>	L <sub>50</sub>	L <sub>90</sub>
08:00	37	32	27
09:00	40	33	29
10:00	43	34	30
11:00	42	35	30
12:00	42	34	28
13:00	40	33	27
14:00	40	32	27
15:00	43	34	27
16:00	39	31	27
17:00	39	30	<25
最小値	37	30	<25
最大値	43	35	30
平均値	41	33	28

注：平均値は算術平均値である。

交通量様式第1号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果総括表（大阪基地） [令和元年11月分]

調査日時：令和元年11月7日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	6,852	6,510	13,362	36	0.3
No. 2	4,811	8,480	13,291	25	0.2
No. 3	—	—	—	—	—
No. 4	706	994	1,700	86	5.1

交通量調査結果総括表（堺基地） [令和元年11月分]

調査日時：令和元年11月19日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	11,159	16,891	28,050	36	0.1
No. 2	4,253	11,252	15,505	7	0
No. 3	9,906	11,677	21,583	37	0.2
No. 4	303	14	317	305	96.2

注：調査地点No. 4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果総括表（泉大津基地） [令和元年11月分]

調査日時：令和元年11月26日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.A	8,154	14,080	22,234	28	0.1
No.B	4,640	4,149	8,789	17	0.2
No.C	1,392	1,224	2,616	234	8.9

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地）〔令和元年11月分〕

調査地点：No.1

調査日時：令和元年11月7日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	288	726	1,014	0	28.4	0.0	222	126	348	0	63.8	0.0	510	852	1,362	0	37.4	0.0
09:00	395	426	821	5	48.1	0.6	353	117	470	8	75.1	1.7	748	543	1,291	13	57.9	1.0
10:00	409	336	745	1	54.9	0.1	451	204	655	1	68.9	0.2	860	540	1,400	2	61.4	0.1
11:00	508	300	808	4	62.9	0.5	317	194	511	7	62.0	1.4	825	494	1,319	11	62.5	0.8
12:00	397	258	655	1	60.6	0.2	276	294	570	0	48.4	0.0	673	552	1,225	1	54.9	0.1
13:00	271	246	517	1	52.4	0.2	363	642	1,005	3	36.1	0.3	634	888	1,522	4	41.7	0.3
14:00	372	288	660	0	56.4	0.0	351	144	495	3	70.9	0.6	723	432	1,155	3	62.6	0.3
15:00	307	354	661	1	46.4	0.2	474	319	793	1	59.8	0.1	781	673	1,454	2	53.7	0.1
16:00	324	354	678	0	47.8	0.0	300	222	522	0	57.5	0.0	624	576	1,200	0	52.0	0.0
17:00	276	306	582	0	47.4	0.0	198	654	852	0	23.2	0.0	474	960	1,434	0	33.1	0.0
8:00～18:00	3,547	3,594	7,141	13	49.7	0.2	3,305	2,916	6,221	23	53.1	0.4	6,852	6,510	13,362	36	51.3	0.3

交通量調査結果（大阪基地）〔令和元年11月分〕

調査地点：No.2

調査日時：令和元年11月7日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	183	540	723	3	25.3	0.4	234	372	606	0	38.6	0.0	417	912	1,329	3	31.4	0.2
09:00	255	342	597	3	42.7	0.5	374	408	782	2	47.8	0.3	629	750	1,379	5	45.6	0.4
10:00	333	348	681	3	48.9	0.4	265	438	703	1	37.7	0.1	598	786	1,384	4	43.2	0.3
11:00	318	300	618	0	51.5	0.0	217	360	577	1	37.6	0.2	535	660	1,195	1	44.8	0.1
12:00	267	337	604	4	44.2	0.7	271	456	727	1	37.3	0.1	538	793	1,331	5	40.4	0.4
13:00	177	373	550	4	32.2	0.7	204	498	702	0	29.1	0.0	381	871	1,252	4	30.4	0.3
14:00	330	342	672	0	49.1	0.0	187	450	637	1	29.4	0.2	517	792	1,309	1	39.5	0.1
15:00	193	336	529	1	36.5	0.2	175	336	511	1	34.2	0.2	368	672	1,040	2	35.4	0.2
16:00	240	414	654	0	36.7	0.0	228	528	756	0	30.2	0.0	468	942	1,410	0	33.2	0.0
17:00	168	714	882	0	19.0	0.0	192	588	780	0	24.6	0.0	360	1,302	1,662	0	21.7	0.0
8:00～18:00	2,464	4,046	6,510	18	37.8	0.3	2,347	4,434	6,781	7	34.6	0.1	4,811	8,480	13,291	25	36.2	0.2

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地）〔令和元年11月分〕

調査地点：No. 4

調査日時：令和元年11月7日

時刻	海方面						国道43号方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	65	102	167	5	38.9	3.0	12	84	96	0	12.5	0.0	77	186	263	5	29.3	1.9
09:00	59	50	109	7	54.1	6.4	46	37	83	11	55.4	13.3	105	87	192	18	54.7	9.4
10:00	75	21	96	12	78.1	12.5	38	14	52	10	73.1	19.2	113	35	148	22	76.4	14.9
11:00	41	30	71	5	57.7	7.0	35	38	73	7	47.9	9.6	76	68	144	12	52.8	8.3
12:00	35	42	77	5	45.5	6.5	23	54	77	5	29.9	6.5	58	96	154	10	37.7	6.5
13:00	22	48	70	4	31.4	5.7	29	24	53	5	54.7	9.4	51	72	123	9	41.5	7.3
14:00	40	84	124	4	32.3	3.2	46	114	160	4	28.8	2.5	86	198	284	8	30.3	2.8
15:00	43	30	73	1	58.9	1.4	19	48	67	1	28.4	1.5	62	78	140	2	44.3	1.4
16:00	12	12	24	0	50.0	0.0	12	24	36	0	33.3	0.0	24	36	60	0	40.0	0.0
17:00	24	36	60	0	40.0	0.0	30	102	132	0	22.7	0.0	54	138	192	0	28.1	0.0
8:00～18:00	416	455	871	43	47.8	4.9	290	539	829	43	35.0	5.2	706	994	1,700	86	41.5	5.1

交通量調査結果（堺基地）〔令和元年11月分〕

調査地点：No. 1

調査日時：令和元年11月19日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台/時）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00	540	1,098	1,638	0	33.0	0.0	210	690	900	0	23.3	0.0	750	1,788	2,538	0	29.6	0.0
09:00	427	462	889	1	48.0	0.1	591	445	1,036	4	57.0	0.4	1,018	907	1,925	5	52.9	0.3
10:00	774	654	1,428	0	54.2	0.0	682	432	1,114	4	61.2	0.4	1,456	1,086	2,542	4	57.3	0.2
11:00	559	684	1,243	1	45.0	0.1	933	726	1,659	3	56.2	0.2	1,492	1,410	2,902	4	51.4	0.1
12:00	718	582	1,300	4	55.2	0.3	673	474	1,147	1	58.7	0.1	1,391	1,056	2,447	5	56.8	0.2
13:00	493	624	1,117	7	44.1	0.6	556	582	1,138	4	48.9	0.4	1,049	1,206	2,255	11	46.5	0.5
14:00	627	570	1,197	3	52.4	0.3	427	546	973	1	43.9	0.1	1,054	1,116	2,170	4	48.6	0.2
15:00	686	750	1,436	2	47.8	0.1	739	840	1,579	1	46.8	0.1	1,425	1,590	3,015	3	47.3	0.1
16:00	432	702	1,134	0	38.1	0.0	480	816	1,296	0	37.0	0.0	912	1,518	2,430	0	37.5	0.0
17:00	186	3,906	4,092	0	4.5	0.0	426	1,308	1,734	0	24.6	0.0	612	5,214	5,826	0	10.5	0.0
8:00～18:00	5,442	10,032	15,474	18	35.2	0.1	5,717	6,859	12,576	18	45.5	0.1	11,159	16,891	28,050	36	39.8	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地）〔令和元年11月分〕

調査地点：No.2

調査日時：令和元年11月19日

時刻	国道26号方面						阪神高速方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	144	348	492	0	29.3	0.0	210	726	936	0	22.4	0.0	354	1,074	1,428	0	24.8	0.0
09:00	336	504	840	0	40.0	0.0	199	469	668	2	29.8	0.3	535	973	1,508	2	35.5	0.1
10:00	306	468	774	0	39.5	0.0	283	444	727	1	38.9	0.1	589	912	1,501	1	39.2	0.1
11:00	204	300	504	0	40.5	0.0	193	504	697	1	27.7	0.1	397	804	1,201	1	33.1	0.1
12:00	228	624	852	0	26.8	0.0	216	432	648	0	33.3	0.0	444	1,056	1,500	0	29.6	0.0
13:00	174	414	588	0	29.6	0.0	187	624	811	1	23.1	0.1	361	1,038	1,399	1	25.8	0.1
14:00	294	666	960	0	30.6	0.0	217	588	805	1	27.0	0.1	511	1,254	1,765	1	29.0	0.1
15:00	180	817	997	1	18.1	0.1	258	534	792	0	32.6	0.0	438	1,351	1,789	1	24.5	0.1
16:00	246	618	864	0	28.5	0.0	108	552	660	0	16.4	0.0	354	1,170	1,524	0	23.2	0.0
17:00	198	864	1,062	0	18.6	0.0	72	756	828	0	8.7	0.0	270	1,620	1,890	0	14.3	0.0
8:00～ 18:00	2,310	5,623	7,933	1	29.1	0.0	1,943	5,629	7,572	6	25.7	0.1	4,253	11,252	15,505	7	27.4	0.0

交通量調査結果（堺基地）〔令和元年11月分〕

調査地点：No.3

調査日時：令和元年11月19日

時刻	和歌山方面						大阪方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	294	648	942	0	31.2	0.0	542	1,002	1,544	2	35.1	0.1	836	1,650	2,486	2	33.6	0.1
09:00	396	300	696	0	56.9	0.0	598	480	1,078	4	55.5	0.4	994	780	1,774	4	56.0	0.2
10:00	408	174	582	0	70.1	0.0	721	534	1,255	1	57.5	0.1	1,129	708	1,837	1	61.5	0.1
11:00	782	529	1,311	3	59.6	0.2	720	486	1,206	0	59.7	0.0	1,502	1,015	2,517	3	59.7	0.1
12:00	674	342	1,016	2	66.3	0.2	416	414	830	2	50.1	0.2	1,090	756	1,846	4	59.0	0.2
13:00	453	504	957	3	47.3	0.3	367	390	757	1	48.5	0.1	820	894	1,714	4	47.8	0.2
14:00	687	674	1,361	5	50.5	0.4	733	559	1,292	2	56.7	0.2	1,420	1,233	2,653	7	53.5	0.3
15:00	294	530	824	8	35.7	1.0	378	558	936	0	40.4	0.0	672	1,088	1,760	8	38.2	0.5
16:00	338	282	620	2	54.5	0.3	571	703	1,274	2	44.8	0.2	909	985	1,894	4	48.0	0.2
17:00	288	1,230	1,518	0	19.0	0.0	246	1,338	1,584	0	15.5	0.0	534	2,568	3,102	0	17.2	0.0
8:00～ 18:00	4,614	5,213	9,827	23	47.0	0.2	5,292	6,464	11,756	14	45.0	0.1	9,906	11,677	21,583	37	45.9	0.2

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [令和元年11月分]

調査地点：No.4

調査日時：令和元年11月19日

時刻	フェニックス方面						堺方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	17	0	17	11	100.0	64.7	6	0	6	0	100.0	0.0	23	0	23	11	100.0	47.8
09:00	27	3	30	30	90.0	100.0	38	3	41	41	92.7	100.0	65	6	71	71	91.5	100.0
10:00	18	1	19	19	94.7	100.0	18	1	19	19	94.7	100.0	36	2	38	38	94.7	100.0
11:00	25	0	25	25	100.0	100.0	24	0	24	24	100.0	100.0	49	0	49	49	100.0	100.0
12:00	15	1	16	16	93.8	100.0	15	1	16	16	93.8	100.0	30	2	32	32	93.8	100.0
13:00	30	0	30	30	100.0	100.0	31	0	31	31	100.0	100.0	61	0	61	61	100.0	100.0
14:00	12	1	13	13	92.3	100.0	11	1	12	12	91.7	100.0	23	2	25	25	92.0	100.0
15:00	7	1	8	8	87.5	100.0	7	1	8	8	87.5	100.0	14	2	16	16	87.5	100.0
16:00	0	0	0	0	-	-	2	0	2	2	100	100	2	0	2	2	100	100
17:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8:00～ 18:00	151	7	158	152	95.6	96.2	152	7	159	153	95.6	96.2	303	14	317	305	95.6	96.2

注：堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果（泉大津基地） [令和元年11月分]

調査地点：No.A

調査日時：令和元年11月26日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	310	1,021	1,331	5	23.3	0.4	228	1,020	1,248	0	18.3	0.0	538	2,041	2,579	5	20.9	0.2
09:00	494	780	1,274	2	38.8	0.2	246	996	1,242	0	19.8	0.0	740	1,776	2,516	2	29.4	0.1
10:00	483	391	874	4	55.3	0.5	282	888	1,170	0	24.1	0.0	765	1,279	2,044	4	37.4	0.2
11:00	498	432	930	0	53.5	0.0	602	510	1,112	2	54.1	0.2	1,100	942	2,042	2	53.9	0.1
12:00	319	493	812	2	39.3	0.2	530	534	1,064	2	49.8	0.2	849	1,027	1,876	4	45.3	0.2
13:00	439	498	937	1	46.9	0.1	361	654	1,015	1	35.6	0.1	800	1,152	1,952	2	41.0	0.1
14:00	620	558	1,178	2	52.6	0.2	450	679	1,129	1	39.9	0.1	1,070	1,237	2,307	3	46.4	0.1
15:00	470	654	1,124	2	41.8	0.2	541	768	1,309	1	41.3	0.1	1,011	1,422	2,433	3	41.6	0.1
16:00	300	528	828	0	36.2	0.0	404	960	1,364	2	29.6	0.1	704	1,488	2,192	2	32.1	0.1
17:00	288	612	900	0	32.0	0.0	289	1,104	1,393	1	20.7	0.1	577	1,716	2,293	1	25.2	0.0
8:00～ 18:00	4,221	5,967	10,188	18	41.4	0.2	3,933	8,113	12,046	10	32.6	0.1	8,154	14,080	22,234	28	36.7	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（泉大津基地） [令和元年11月分]

調査地点：No.B

調査日時：令和元年11月26日

時刻	泉北方面						助松JCT方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	127	228	355	1	35.8	0.3	193	540	733	1	26.3	0.1	320	768	1,088	2	29.4	0.2
09:00	259	216	475	1	54.5	0.2	187	212	399	3	46.9	0.8	446	428	874	4	51.0	0.5
10:00	259	102	361	1	71.7	0.3	301	180	481	1	62.6	0.2	560	282	842	2	66.5	0.2
11:00	283	162	445	1	63.6	0.2	349	150	499	1	69.9	0.2	632	312	944	2	66.9	0.2
12:00	109	54	163	1	66.9	0.6	348	126	474	0	73.4	0.0	457	180	637	1	71.7	0.2
13:00	367	210	577	1	63.6	0.2	306	211	517	1	59.2	0.2	673	421	1,094	2	61.5	0.2
14:00	180	150	330	0	54.5	0.0	206	240	446	2	46.2	0.4	386	390	776	2	49.7	0.3
15:00	211	246	457	1	46.2	0.2	246	120	366	0	67.2	0.0	457	366	823	1	55.5	0.1
16:00	235	186	421	1	55.8	0.2	204	246	450	0	45.3	0.0	439	432	871	1	50.4	0.1
17:00	144	288	432	0	33.3	0.0	126	282	408	0	30.9	0.0	270	570	840	0	32.1	0.0
8:00～ 18:00	2,174	1,842	4,016	8	54.1	0.2	2,466	2,307	4,773	9	51.7	0.2	4,640	4,149	8,789	17	52.8	0.2

交通量調査結果（泉大津基地） [令和元年11月分]

調査地点：No.C

調査日時：令和元年11月26日

時刻	フェニックス方面						泉大津方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	56	58	114	24	49.1	21.1	30	12	42	0	71.4	0.0	86	70	156	24	55.1	15.4
09:00	55	121	176	8	31.3	4.5	88	58	146	20	60.3	13.7	143	179	322	28	44.4	8.7
10:00	72	45	117	21	61.5	17.9	87	99	186	12	46.8	6.5	159	144	303	33	52.5	10.9
11:00	88	90	178	10	49.4	5.6	169	56	225	21	75.1	9.3	257	146	403	31	63.8	7.7
12:00	77	38	115	7	67.0	6.1	14	65	79	7	17.7	8.9	91	103	194	14	46.9	7.2
13:00	86	37	123	21	69.9	17.1	109	44	153	27	71.2	17.6	195	81	276	48	70.7	17.4
14:00	77	110	187	7	41.2	3.7	60	56	116	8	51.7	6.9	137	166	303	15	45.2	5.0
15:00	89	109	198	18	44.9	9.1	60	25	85	19	70.6	22.4	149	134	283	37	52.7	13.1
16:00	54	61	115	1	47.0	0.9	43	74	117	3	36.8	2.6	97	135	232	4	41.8	1.7
17:00	60	36	96	0	62.5	0.0	18	30	48	0	37.5	0.0	78	66	144	0	54.2	0.0
8:00～ 18:00	714	705	1,419	117	50.3	8.2	678	519	1,197	117	56.6	9.8	1,392	1,224	2,616	234	53.2	8.9